

令和5年度事業計画

社会福祉法人淳風会  
法人本部

## 〔1〕 法人運営方針

令和 5 年度を迎えるにあたり、過去 3 年に亘るコロナ禍について総括する必要がある。

子育て支援事業では認定こども園・保育園・地域子育て支援等、高齢者支援事業では入居施設、通所介護事業所、訪問介護事業等々、法人が展開する事業ご利用者と職員のコロナ罹患による休園・閉鎖を余儀なくされ、多大なご迷惑をおかけした。

令和 2 年のコロナ感染発生時に比して令和 4 年の事業所閉鎖は減少したが、令和 5 年の新年を迎えても依然として予断を許さない状態が続いている。

感染症罹患により命を危険にさらす可能性のあるご利用者への配慮、対策立案と防止策実行は当然のことながら、職員が罹患することによって生じる各事業所の人員不足、関連して起こる職員の疲弊に配慮することが必須となり、人員不足が顕著となった。

令和 5 年に入っても感染拡大は終息せず気を抜くことはできないが、それでも日常生活の質を維持するために各事業所の職員は奮闘している。

新人研修も含めた職員研修の在り方、高い離職率の改善、常態化している人員不足に対応するために給与による処遇改善のみならず、誇りをもって働ける職場づくりが必須となる。数年に亘って取り組んでいる課題であるが、人員不足の中で中途採用も含めた採用の手順を再考し整理し明確にすることが必要となる。困難な課題であるが今後を見据えた喫緊の課題と考えている。

### I. 高齢者支援事業・子育て支援事業ともに誇りをもって働ける職場づくり

- ・ 職場環境と職員採用の在り方が高齢者支援事業と子育て支援事業では大きく異なる。保育士として就労するためには国家資格である保育士資格を取得する必要がある、一般的には高校卒業後に資格取得を目指して就学し就労する。介護の専門学校卒業者においては高齢者支援事業を目指す皆さんも同条件であるが、中途採用者が多い現状では介護制度・介護保険事業・介護技術にこれまで縁のなかった人も多く、法人による教育が重要となる。OJT と称される現場における教育が大切であることは言うまでもないが、それぞれの施設に配属されたのちは施設長・現場の責任者・先輩による協働が教育の中心となり、これまで法人としての一貫した教育が手薄であった。その理由については様々な要因があげられるが、今後 20 年に亘って介護を必要とする高齢者は増え続け、特養など入居施設の役割が増す中で、淳風会としての重点課題は「介護の質向上」すなわち職員教育と職場環境改善に全精力を傾けることである。
- ・ 本年 4 月から本部機能の強化を目指して法人本部に課長を置く。当該職員は就労後 2 年が経過しその職責を果たしうると判断し課長職を命じることとする。また、正職員を 1 名増員する予定。令和 4 年度から配置した採用担当職も含め、本部長のもと、事務実務に加えて採用・教育・施設間連携など課題への対応力強化を図る布石としたい。

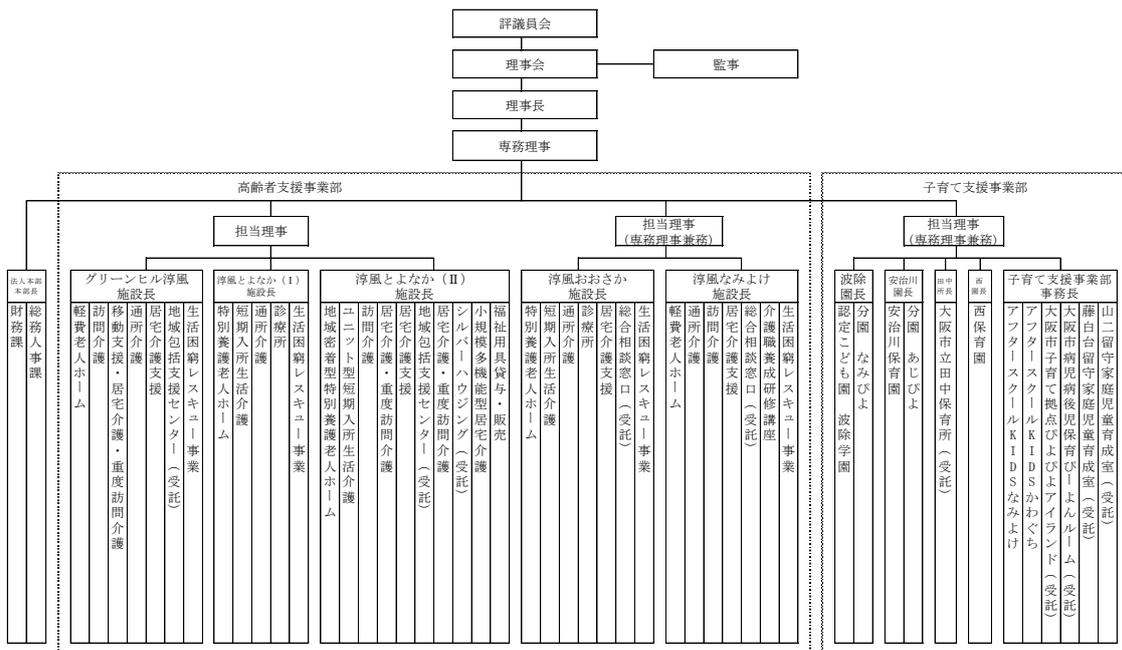
## II、施設大規模改修

- 令和4年11月よりケアハウスグリーンヒル淳風の改修工事が行われている。平成3年の開設以来30年余が経過し様々な箇所老朽化が進行していることから大規模改修を進めることに理事会の承認をいただいた経緯がある。加えて近年ではケアハウスの稼働率が低下している。長年にわたり95%以上の稼働率を維持していたが昨年初めから低下し始め現在は80%前後で推移している。淳風会の評議員に就いていただいている施設入所に関わる専門家の方にも加わっていただきハードとソフトの両面から稼働率＝御利用満足度改善に向けた取り組みを行う。
- 子育て支援事業部においても昨年度は波除学園の改修工事を実施した。他の各園においても開設以来の時間経過を思えば様々な改修工事が予測される。大阪市とのかかわりの中で今後の保育園運営に支障を来すことのないよう改修5カ年計画を万全なものにしていく。
- 高齢者支援事業部においても淳風とよなかⅠの内装・淳風なみよけ、淳風おおさかなど将来に向けた施設と設備の保全ならびに改修を視野に入れた計画を立案する。そのためには的確な財務の把握と予算立案の精度を上げる必要がある。

前項で述べた人材投入など本部機能強化を実現することによって各施設の運営に資する体制作りを目指し、法人の理念実現に向けた歩みを確かなものとする年にした。

### 【令和5年度法人組織図】

社会福祉法人淳風会 組織図



## 〔2〕 法人本部運営方針

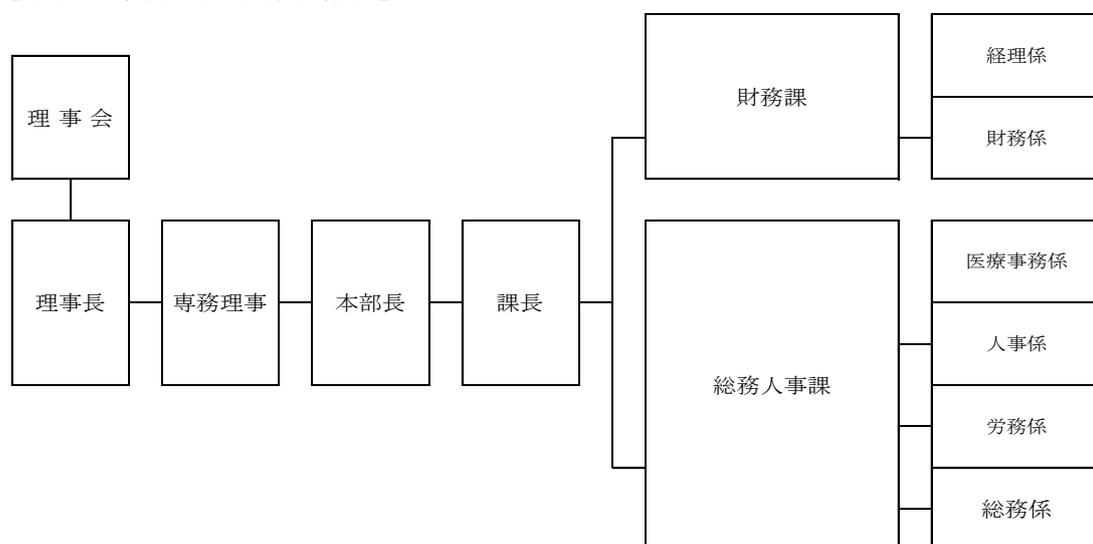
法人運営方針の具現化と法人としての課題解決に取り組む。また、法人内各拠点のバックアップを行う。

### I、法人本部の体制強化

#### (1) 組織体制の変更・職員の増員

- ・合併後（令和3年度）に正職員3名、契約職員1名（常勤換算0.6）が退職となり、以後増員せずに業務を継続してきた。効率化の観点からすれば、成果の現われであるが、令和4年度下期より労務手続きを内製化し、加えて令和5年度より給与計算を内製化することで業務量が増加するため、総務人事課職員を増員する。
- ・財務課については、コア業務を担っている者が嘱託職員であることから、将来に向けて持続可能な体制を構築するために、契約職員のうち1名を正職員登用し、徐々に業務の引継ぎを行う。
- ・職員の増員や雇用形態変更が伴うことにより、役割分担を再構築する。これまでは、効率化や専門性を高める観点から役割分担を構築してきたが、そうするとある特定の職員に業務が依存するようになる。業務内容によっては、いかなる理由でも止めることが出来ないこともあり、今後はリスクマネジメントとして、重要業務については複数の職員で担当するようにする。
- ・合併後（令和3年度）に財務課長と総務課長が退職し、以後課長不在となり、令和4年度より課長を置かず本部長直轄の組織体制としたが、令和5年度より本部長の下に課長を1名配置し、課長が法人本部両課を管轄する。本部長もこれまで通り法人本部を管轄するが、ある程度は課長に任せ、理事長及び専務理事の補佐等、コア業務に重点を置ける体制を目指す。

#### 〔令和5年度法人本部組織図〕



## (2) 重要課題への取り組み

- ・法人本部は4大経営資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」において重要な業務を担っている。特に財務課が担う財務管理、総務人事課が担う人事管理は法人運営の肝である。役職や雇用形態に関わらず、このような重要な業務を担っていることから、法人本部職員の意識改革を行う。具体的には、職員会議を利用し、月次の財務データや職員の入退職などの人事管理データの共有、分析を行う。今までこのような事を行っていないため、初めは難しいかと思うが、職員1人1人がスキルアップし、財務課職員は自分なりの財務分析、総務人事課職員は自分なりの人事管理データ分析が出来ることを目指す。

## II、各担当課の取り組み

### (1) 財務課

#### ①財務管理の充実

- ・月次決算について、理事長や各施設長等の経営幹部が見て分かりやすい財務報告書の作成や経営判断が遅れないような月次スケジュールの見直し等コンサルティングを受けている日本経営と再構築を行う。
- ・先（I、法人本部の体制強化）で記したように、法人本部の職員会議に財務報告書を用いて財務データの分析結果を報告出来るように取り組む。

#### ②持続可能な体制

- ・属人的になりやすい職種であるため、担当者が入れ替わっても困らないように業務標準化を日本経営のコンサルティングにて進めてきた。現状で満足せず、引き続き業務標準化に取り組む。
- ・先（I、法人本部の体制強化）で記したように、コア業務を担っている嘱託職員から契約職員より正職員に登用する者、または課長に就任する者へ業務移行し、今年度は3名でコア業務を分担する体制を目指す。また、コア業務を行う者であっても時間外勤務や休日出勤しなくても良い体制を確立する。時代背景的にも残業等で長時間労働することが評価される時代ではないため、ノー残業を目指す。誰もが無理なく働ける環境こそが持続可能な体制につながると考える。

#### ③DX化の促進

- ・数年前よりデジタル化の促進を計画しているも大きく前進していない。事務職が一番取り入れやすい職種であることから、法人の先頭を切ってDX化を促進する。特に財務課では、人的作業が当たり前という考えから、常にオートメーション化（自動化）出来ないかという考えに思考の転換を目指す。オートメーション化（自動化）するためにRPAの導入も検討する。この事により無駄な転記作業等、定型的（繰り返し）な作業を見直すきっかけ作りにもする。

#### ④特定社会福祉法人としての準備

- ・収入が 30 億円に到達すると特定社会福祉法人となり、監査法人による会計監査が必須となる。到達に近いことが予想されるため、令和 4 年度でも計画をしていたが、ほぼ手付かずである。コンサルティングを受けている日本経営の支援の下、今年度中に準備に取り掛かる。

### (2) 総務人事課

#### ①DX 化の促進

- ・財務課同様に DX 化の促進に取り組む。本来は法人全体への働きかけと考えるが、ここ数年進展していないのも事実であり、まずは課内で取り組めることから始める。

#### ②物価高対策

- ・ここ最近の物価高については、法人としても影響があり、このまま物価高が続くようであればさらに影響が大きくなる。対策としては経費削減しかなく、経費削減につながるような情報については常にアンテナを張り情報収集を行う。

#### ③離職対策の促進

- ・ここ最近離職者が多い。特に短期間で離職が多いのが気になる場所である。新規の人材確保についても変わらず労力を惜しまないが、新規の人材確保にばかり目が行っているようにも感じる。新規の人材確保も重要であるが、既存職員が継続的に働いてもらうことはもっと重要であり、離職対策は法人としての最重要課題である。先（Ⅰ、法人本部の体制強化）で記したように、人事管理データ分析を行うことで、まずは現状把握から行う。現状把握を行うことにより具体的な対策も見えてくると考える。合わせて、情報収集は対策検討時に有効になるため、しっかりとアンテナを張り情報収集に努める。

#### ④給与体系の見直しの検討

- ・政府指導の下、賃上げの流れが加速しそうである。職員の処遇を考えれば、賃上げには賛成であるが、一方で各種処遇改善加算をフル活用した現状で公定価格の増額が見込めない場合は大げさではなく、法人運営の大きな危機になりかねない。職員、法人両者共にメリットがあるようにするためには、一から給与体系の作り直しが必要である。まずは、高齢者支援事業部の給与体系の見直しを 1 年かけてじっくりと検討する。その際に専門家のコンサルティングや業務委託も視野に入れる。

# 令和5年度事業計画

社会福祉法人淳風会  
高齢者支援事業部

グリーンヒル淳風  
ケアハウス

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援

地域包括支援センター

## I. 施設運営方針

「優しさ・温かさ・思いやり」をモットーに、ご利用者それぞれの考え方、価値観を尊重させていただき、その人らしい生活を継続的に過ごしていただけるよう支援に努めてまいります。

## II. 令和5年度の重点目標

### 1、居心地の良い空間づくり

令和4年度に引き続き、増築改修工事が安全に完了できるよう業者と連携していくとともに、施設備品の取り換えも計画的に実施。ご入居者、ご利用者が安心して快適に過ごしていただける「居心地の良い空間づくり」を進めていく。

#### (1) ケアハウス住環境整備

- ① エレベーター増設、駐輪場の移設
- ② 居室の改修（エアコン、洗面台の入替及び各居室キッチン設置の検討。）

#### (2) デイサービス

- ① 屋上防水工事

### 2、稼働率向上につながるより良いサービス提供の実現

私たちが提供させていただく支援がご入居者、ご利用者にとって本当に満足度の高いサービス内容となっているのかを常に意識して考え、各事業所間でも情報交換、連携を進めていくなかでニーズを再確認し、稼働率向上につながるサービスの質の向上を目指す。

### 3、人材の確保と育成

慢性的な人材不足が続くなか、求人活動については法人本部とも連携のうえ人材の確保を図る。また、各事業所管理者に偏っている業務負担を軽減すべく、職務分掌の見直しとともに新たなリーダー育成にも努めていく。

### 4、地域に向けた活動

感染対応に伴い休止となっていた地域活動も再開の兆しが見られるなか、地域サロンや鍵預かり事業促進会議等の協力参加を通じて地域にある施設として求められるニーズをキャッチしていく。

## III、各事業の目標

### 1、ケアハウス

#### ・目標数値

月初入居者数：上期 45 名（稼働率 90%）、下期 49 名（98%）

- ・寝屋川市及び近隣の包括支援センター、医療機関だけでなく、沿線区域への営業範囲を拡大。利用者収入に応じて比較的安い利用料金で入居可能であることから他市の生活保護課、高齢介護課にも継続的に案内を行ない、まずは稼働率向上を図る。
- ・ご入居者の高齢に伴う心身の状態変化が増すなか、ケアハウスでの生活ができる限り保てるよう、施設設備の見直し、職員の意識改革を行うことで利用者確保につなげる。
- ・新型コロナウイルスに対して基本的な感染予防対策は継続しつつ、行事や各種クラブ活動等は状況に応じて再開を試み、ご入居者だけでなくご家族も含めた楽しみある催しを計画実施していく。

## 2、訪問介護

- ・ 目標提供時間  
上期平均：1,000 時間／月      下期平均：1,100 時間／月
- ・ 事業継続計画（BCP）は意識的に確認していく。
- ・ 職員の半数が介護福祉士という強みを活かし、サービス提供の向上を目指す。また、現状サービス内容に満足することなく、利用者状況の変化に応じて必要となるサービスの提案が自然と生まれる職員個々のレベルアップを図っていく。
- ・ 職員一人ひとりが組織の一員として意欲的に働ける環境と雰囲気づくりを行なっていく、その取り組みを外部にも発信することで、長期的に働ける人財としての確保を目指す。

## 3、通所介護

- ・ 目標稼働率  
上期：80%      下期：85%
- ・ 地域の社会資源として地域包括支援センター、居宅介護支援センター、地域関係機関への情報発信に努め、関係性強化を図る。
- ・ ご利用者に対するきめ細かなケアサービスと利用時に楽しんでいただける企画は引き続き対応のうえサービス向上に努める。
- ・ 職員が心身ともに健康で働きやすい環境のなか、安定的なサービス提供が行えるためにも人材確保を図る。

## 4、居宅介護支援

- ・ 目標契約者数  
要介護：164 件／月      予防：34 件／月
- ・ 2024 年度の介護保険改正に向けて情報収集を行ない、改正に対して円滑に移行できるよう準備を進めていく。
- ・ 各種研修を通じて事業所内での情報共有とスキルアップを図る。
- ・ 感染予防対策は継続のうえ、リモートワーク、フレックスタイムの活用から継続的な業務遂行が行える体制としていく。

## 5、地域包括支援センター

- ・ 目標契約数  
直轄プラン：3 職種 40 件／月      予防プラン 65 件／月  
訪問指導及び自立支援型地域ケア会議、住宅改修理由書作成料：9,000 円／月
- ・ 地域包括ケアシステム構築に向けた関係機関との連携強化
- ・ 様々な地域活動の再開兆しが見られるなか、まちかど福祉相談や校区福祉委員代表者会議、地域協働会議への参加の他、包括通信の定期発行を継続のうえ、地域貢献への役割を担う。
- ・ 令和 5 年 3 月に新事務所移転となり、改めて近隣周辺への信頼関係構築を図る。

# 令和5年度事業計画

社会福祉法人淳風会

高齢者支援事業部

淳風とよなかⅠ

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

診療所

生活困窮者レスキュー事業

## I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方と価値観を受け止めて、少しでも多くの方が、心豊かにその能力に応じ自立した尊厳をもち、その人らしくお過ごしいただくようお手伝いをいたします。

## II. 淳風とよなか5か年計画

本年度より新しい5年間の計画を以下の通りとして、淳風とよなかI及びIIで事業計画を作成し実現を目指す。

### 1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次脳機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

### 2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

### 3、「優しさ」と「配慮」を大切にした次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

### 4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

## III、令和5年度淳風とよなかI全体の目標

### 1、安定した収入による事業の運営

- ・強みを活かした営業戦略策定
- ・建物、設備の改修計画の見直し
- ・物価高騰に対する効率的なコスト削減
- ・積立計画の確実な実施

## 2、働きやすい職場づくり

- ・業務の効率化による有給休暇の取得率の向上
- ・淳風とよなか全体で行う職員向けイベントの実施
- ・小さな単位で実施できる交流会（飲み会、サークル活動等）の定期開催

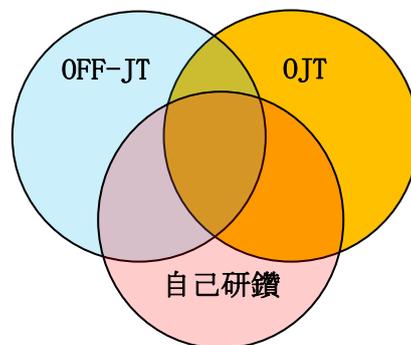
## 3、次世代育成

- ・役職者のリーダーシップ力の向上。（専門プログラムの設置）
- ・ボトムアップを基本とした会議の開催
- ・地域貢献活動への参加

## 4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ

- ・基本的ケア、サービスマナーを見つめなおす OJT の実施
- ・外部研修、法人横断会議、他施設交流を活用した OFF-JT の促進
- ・自己研鑽をする職員へのサポート体制の構築

スキルアップ向上イメージ



## 5、地域と連携した災害時対応力の向上と改修・設備投資

- ・実効性のある事業継続計画（BCP）の策定
- ・地域との合同災害訓練の実施
- ・優先順位をつけた施設内部の改修工事や劣化機器の入替

## IV、各事業の目標

### （1） 特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率 97.6%。
- ・インカム使用の質の向上による報連相の制度を高め、業務効率化や人材育成を行い、人員に余裕を持たせる。
- ・業務の効率化を図りながら「お互い様」をテーマに有給休暇取得率の向上を目指す。
- ・言葉づかいや所作等のサービスマナーの向上を目指す。
- ・ご入居者・職員の安全安心に配慮した介護機器等の環境整備を行う。
- ・コロナ対応の緩和により、今までご入居者やご家族にかけていた制限を徐々に緩和していく。

### （2） 短期入所生活介護

- ・目標稼働率 99.0%
- ・コロナ終息後の短期利用受け入れ再開に向けて各関係事業所との連絡を密にしながらご利用者確保に努める。

### (3) 通所介護

- ・目標稼働率（前期）75% （後期）80%
- ・認知症、重度の身体障害、看取り対応、医療ニーズの高い方へ中重度者ケア体制の強化を図る。
- ・各委員会の内容の充実を図り、研修や勉強会の実施、定期的にシミュレーションを行う事で統一した質の高いサービスを提供する。
- ・令和5年度の運営状況の把握と新複合型サービスについての情報収集・情報共有を行い、令和6年介護保険改定で同サービスが創設された場合に迅速な判断・対応ができるように準備しておく。

### (4) 診療所

- ・医務室職員の強みを理解し、多職種連携による日々のケアの充実とそこにある「優しさ」「安心、安全」を大切にし、医療依存度の高い方のケアの充実を図る。
- ・地域高齢者(デイサービス、ふたば)の生活する中で最期まで地域で暮らせけるように、地域の医療連携、健康管理をする事ができるよう働きかける。
- ・医療連携強化により中重度在宅サービス利用者への統一したケアの提供ができる。
- ・医務室の人材育成(OJT、OFF-JT、自己研鑽)、スキルアップを図る。

### (5) 生活困窮者レスキュー事業

- ・淳風とよなか地域貢献委員会を中心に、コロナ緩和により浮上する地域の状況を探りニーズにこたえていく。
- ・現在行っている取り組み（ふれあい市、子ども食堂（ごはんにしませう Café・ごはんにしませう弁当）に介護職員・看護職員が参加できる体制整備を図る。

# 令和5年度事業計画

## 社会福祉法人淳風会 高齢者支援事業部 淳風とよなかⅡ

地域密着型特別養護老人ホーム

ユニット型短期入所生活介護（介護予防含む）

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

小規模多機能型居宅介護（介護予防含む）

福祉用具貸与（介護予防含む）

特定福祉用具販売（介護予防、収益事業含む）

居宅介護支援

地域包括支援センター

シルバーハウジング

## I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方と価値観を受け止めて、少しでも多くの方が、心豊かにその能力に応じ自立した尊厳をもち、その人らしくお過ごしいただくようお手伝いをいたします。

## II. 淳風とよなか5か年計画

令和4年度に掲げた5年間の計画を以下の通りとして、淳風とよなかI及びIIで事業計画を作成し実現を目指す。

### 1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次脳機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

### 2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

### 3、「優しさ」と「配慮」を大切にした次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

### 4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

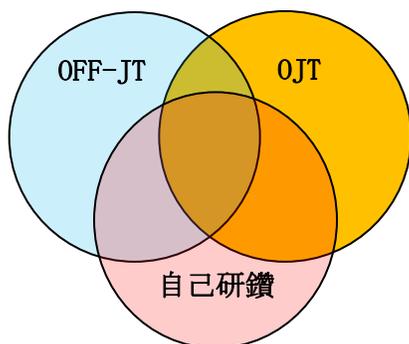
## III、令和5年度淳風とよなかII全体の目標

### 1、安定した収入による事業の運営

- ・強みを活かした営業戦略策定
- ・建物、設備の改修計画の見直し
- ・物価高騰に対する効率的なコスト削減
- ・積立計画の確実な実施。

- 2、働きやすい職場づくり
  - ・業務の効率化による有給休暇の取得率の向上
  - ・淳風とよなか全体で行う職員向けイベントの実施。
  - ・小さな単位で実施できる交流会（飲み会、サークル活動等）の定期開催。
- 3、次世代育成
  - ・役職者のリーダーシップ力の向上。（専門プログラムの設置）
  - ・ボトムアップを基本とした会議の開催。
  - ・地域貢献活動への参加。
- 4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ
  - ・基本的ケア、サービスマナーを見つめなおすOJTの実施。
  - ・外部研修、法人横断会議、他施設交流を活用したOFF-JTの促進。
  - ・自己研鑽をする職員へのサポート体制の構築。

スキルアップ向上イメージ



- 5、地域と連携した災害時対応力の向上
  - ・実効性のある事業継続計画（BCP）の策定。
  - ・地域との合同災害訓練の実施。

#### IV、各事業の目標

##### (1) 地域密着型特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率 98.0%。
- ・昨年につき、業務の見直しと効率化で人員に余裕を持たせ、「お互い様」をテーマにリフレッシュに繋がる有給休暇取得を目指す。
- ・職員一人一人が主体性を持ち、仕事のモチベーションにつながる会議の開催と、それを活性化するための職員交流の支援を行う。
- ・床走行リフト、見守りセンサーなどの介護ロボットの活用促進。
- ・介護職員の地域活動参加と SNS 積極的発信の奨励。

##### (2) ユニット型短期入所生活介護

- ・目標稼働率 99.0%
- ・施設サービス計画を充実させ、サービスの質の向上を図る。
- ・コロナ禍前と同様レベルの受け入れ再開。

### (3) 訪問介護

- ・ 目標提供時間  
上期平均 1,450 時間/月、下期平均 1,575 時間/月  
新規契約者数 6 名/月、自費件数 10 件/月
- ・ ヘルパーの相談役、指導役としてのサービス提供責任者の育成強化。
- ・ 基本に返ったヘルパーOJTの実施。
- ・ 他事業所の差別化と新複合サービス参入の検討。

### (4) 小規模多機能居宅介護

- ・ 目標契約数  
上半期平均 22 名/月、下半期平均 26.5/月
- ・ 地域のニーズに合わせた運営見直しと看護小規模多機能の可能性を探る。
- ・ 小規模多機能の周知を目的とした地域貢献活動や見学会の実施。

### (5) 福祉用具貸与・販売

- ・ 目標売上額  
4-6 月 595 万円/月、7-9 月 605 万円/月  
10-12 月 625 万円/月、1-3 月 635 万円/月
- ・ 卸業者との関係強化と卸値の見直し
- ・ IT化による業務効率と有給休暇の取得率の向上。
- ・ 医療と介護の強化に貢献も踏まえた、医療機関への営業力強化。

### (6) 居宅介護支援

- ・ 目標契約者数  
一人あたり介護 33 件・予防 6 件（管理者は介護 25 件、予防 4 件）
- ・ リモートワーク、フレックスタイム等の働きやすさの特色を生かし、2 名増員を目指す。
- ・ 地域、医療の連携作りの為の合同研修、勉強会の企画、開催。
- ・ BCP 策定と他事業所と連携強化。

### (7) 地域包括支援センター

- ・ 目標契約数（直担当）  
管理者、分室リーダー 5 件  
保健師、看護師 10 件  
社会福祉士、主任介護支援専門委員 15 件  
プランナー 50 件
- ・ 安定的な人員体制の確保。
- ・ 介護予防、自立支援及び認知症地域支援の推進。
- ・ BCP 策定。

### (8) シルバーハウジング

- ・ 安否確認の徹底と団らん室を活用した各企画の再開。

## V、総務課

### (1) 人事・労務

- ・労務管理に関する各システムの安定的運用を行うことで、職員に関する各種申請を個別にフォローし、職員満足度の向上につなげる。

### (2) 経理・財務

- ・業績低下及び物価高騰の中でも必要な改修や備品購入ができるように、的確な支出を図る。

### (3) 庶務

- ・全事業の土台となるBCPの策定と地域と連携した訓練の実施。
- ・水道光熱費や消耗品等の徹底したコスト削減。
- ・介護アシスタント（清掃）業務の確立。

### (4) 栄養室

- ・厨房の全面改修。
- ・限られた食材費の中での食事の質の維持、向上。
- ・食で地域と施設を繋ぐ地域貢献活動の継続。

# 令和5年度事業計画

社会福祉法人 淳風会  
高齢者支援事業部  
淳風 おおさか

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援

地域総合相談窓口

診療所

生活困窮者レスキュー事業

## I. 施設運営方針

私達の仕事はご入居者、ご利用者、ご家族、職員間等、常に人と人との繋がりによって成り立っています。「人の気持ちを慮(おもんぱか)る心」を育み、「考える介護」を実践します。

## II. 淳風おおさか5か年計画

令和5年度から令和9年度までの中期計画を以下の通りとして施設運営を行う。

### ① おもてなしの強化

接遇に関しては、今までも色々と取り組んできているが、関連する苦情が時折発生してしまうのが現状。全職員が当たり前のことを当たり前に出来るよう取り組み、言葉使いやご入居者・ご利用者の整容面に関する苦情発生0件に向けて施設全体で取り組んでいく。

また、館内の美化にも注力し、不適切ケアや虐待等が発生することがない環境作りを行っていく。

### ② 職員一人ひとりが誇りを持って働ける職場作り

決して他人任せにするのではなく、職員個々が主体性を持って取り組める施設作りを行う。各々が自由な発想で物事考え、自ら提案できる環境にすることで自身が職場環境を変えていける実感を持てる仕組み作りを模索していく。決して職員個々で完結することなく、チームとして機能していける職場を目指し、職員、ご入居者・ご利用者共に笑顔が咲く職場を作っていく。

### ③ 働き続けられる職場作り

平成17年に開設した淳風おおさかも令和7年には20周年を迎える。施設の老朽化も目立ってきているが、徐々に職員の高年齢化も課題となってきている。特に働き手が減少傾向にある介護職員については、続けられる環境作りが非常に重要であり、様々な方面から整備を行い、「定年まで介護職を続けられる職場」を目指す。

職員個々のスキルアップに対応できるよう、施設内異動や法人内異動を積極的に活用し、淳風会全体で継続して働けるよう取り組んでいく。

## III. 令和5年度の目標

今年度の重点目標は下記の三点とする。

### ① 接遇及び館内の美化

虐待や不適切ケアが許されない雰囲気・環境作りを行う為にも再度接遇面を強化していく。ご入居者の整容面に関しては面会時のみ意識するのではなく、普段から当たり前のことを当たり前に行える感覚を持ち、実践できるよう取り組んでいく。

館内の美化については、職員ひとり一人が気付いたことを放置することのない施設作りを行う。

## ②人財育成

新入職員に対しての OFF-JT プログラムの見直しを行い、二か月毎に実践していくことで、全ての入職者に対して共通したプログラムの受講を継続できるよう実施していく。

職員教育に関しては、外部研修に重点をおくのではなく、施設内での OFF-JT に注力し、知識・技術の向上を図ると共に、同じ施設で働いているもの同士のコミュニケーション強化を図る。

## ③考える力の向上

淳風おおさか運営方針である「考える介護」を実践する為、職員一人ひとりの「考える力」の向上を図ることを目的とし、淳風おおさか独自の「サービス改善提案制度」を導入する。全ての職員が自ら組織改革に参画できる機会を設けることで、職員の自主性及び主体性の向上を図り、誇りを持って働ける職場作りを目指していく。

特養介護においては、自身が行いたいケアを行える時間「私の時間」を創設することにより、考える力と自主性・主体性の向上を図る。

## IV. 各事業の目標

### (1) 特別養護老人ホーム

#### ①実績目標

- ・稼働率 97.5%
- ・相談員間の連携を高め、ロング SS 希望者と特養待機者の入所優先順位を確定し、空床発生前にご家族への入所意向の確認を行い、空床期間の短縮を図る。

#### ②業務目標

- ・虐待や不適設ケアが発生しないよう、主任・リーダー級の指導的職員が定期的に接遇研修を行う。
- ・プロジェクトチーム、特 L 会議を中心に、4 階入浴設備の見直し、床走行式リフト、見守り支援ロボット aams 等、次世代の介護機器の導入と効果測定を行う。
- ・特 L 会議を中心に職員の身体的、精神的負担による離職を防止するために、重度化に対する適正な人員配置とフロア割、フォロー体制の見直しを図る。
- ・今年度導入される「サービス提案制度」、「私の時間」の目的と意義を浸透させる。各自が日々の業務において主体的に業務改善に取り組めるよう働きかける。
- ・OFF-JT 担当者、主任、リーダー間が協力し、施設のルール、マニュアルに基づき統一した指導を 2 月毎に実施する。

### (2) 短期入所生活介護

#### ①実績目標

- ・稼働率 96%
- ・新規申込者獲得の為、紹介の多い居宅との連携強化を図り、空床が出た場合は速やかに情報提供して利用を促す。

## ②業務目標

- ・新型コロナウイルス感染症に関連する動向を正しく判断し、適切な時期に適切な感染対策を講じた上で、通常営業を再開できるよう準備を整える。
- ・在宅生活が困難となってきた定期ご利用者には、居宅ケアマネと連携し、ロングでの受け入れや入居への移行をすすめ、新規ご利用者を獲得していく。

## (3) 通所介護

### ①実績目標

- ・稼働率 68%
- ・新規利用者数：3名/月

### ②業務目標

- ・通所介護計画書に、個別ケアの内容を記載することで、通り一遍な計画書から転換し個別ケアの充実を図る。
- ・見守り意識の向上にむけて、今すべきことの優先順位がつけられ、ご利用者及び職員の動きにもアンテナがはれるよう意識の向上をはかり、ミーティングで、どういった時に事故が起こりやすいかを個々に考え、意見交換を行っていく。
- ・乱れがちな言葉使いの改善に向けて、「ご利用者は名字でお呼びする。」「丁寧語でお話する。」の2点を強化し、互いに注意できる環境作りを行っていく。

## (4) 居宅介護支援

### ①実績目標

		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
利用者 総数	介護	123	126	128	133
	予防	70	70	70	70
新規利 用者数	介護	4	4	4	5
	予防	1	1	1	1

### ②業務目標

- ・ケアプラン作成マニュアルを基に事業所で定められたルールの周知徹底を図る。
- ・新たな課題が生じ、事業所としてルールを定めた場合は、必ずマニュアルを更新し、誰もが理解できる状態を維持していく。
- ・ミーティングの時間を利用して新人ケアマネジャーへのスーパービジョンを実施する。
- ・ランチ担当者が交代となることもあり、連携や情報共有の方法を再構築し、相談から介護保険サービス利用までをスムーズにつなぐ。

## (5) 地域総合相談窓口

### ①実績目標

- ・地域ケア会議開催
- ・総合相談実件数（年間：120人以上、内訪問40%以上）
- ・総合相談述べ件数（年間：600人以上、内訪問20%以上）
- ・認知症初期集中支援（オレンジ）チームへつないだケース3ケース

### ②業務目標

- ・ツールとして地域ケア会議を活用し、現状、課題、役割、期限を明確に「見える化」を行う。
- ・『意思決定』をサポートし、その方に適した「後見制度」の活用や「ACP」のタイミング等、個人を中心とした『チーム』でベクトルを合わせ、役割をもって協働する。
- ・地域とのつながり、専門性を活かし、深め、継続して学び合える「組織」、「地域」を目指してパイプ役を担う。

## (6) その他

- ・ご入居者、ご利用者の重度化及び働き続けられる環境作りの一環として、4階大浴場の改装を予定している。チェアインバス増台と大浴場を個別浴槽に改装することで安全な入浴介助及び職員の指導期間の短縮とOJTの充実を図りたい。

# 令和5年度事業計画

社会福祉法人 淳風会

淳風なみよけ

ケ ア ハ ウ ス

地域総合相談窓口

居宅介護支援

通所介護（総合事業含む）

訪問介護（総合事業含む）

## I. 施設運営方針

「いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮し続けることの実現」の支援を施設運営方針とし、その人らしい生活、尊厳ある生活を守り、ご利用者及び地域の方々に、安全・安心して生活ができるサービス提供の運営に努める。

## II. 淳風なみよけの3か年計画

令和3年4月より淳風会と合併してスタートするに当たり、下記の4点を3か年計画の重点課題に掲げて取り組みを進めてきた。計画の最終年に当たり事業計画を作成し、実現を目指す。

### 1. 業務継続に向けた取組の強化

感染症拡大や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制の構築、及び仮に一時中断したとしても早期に業務再開を図るための業務改善計画の作成を行う。

### 2. 人員の適正化と後進育成ができる組織作り

変化し続ける制度に対応した各事業の人員を検証し、人員の適正化を図る。また、将来的な人材確保のため、後進育成を目的として、それぞれが自分の仕事を理解し、段階的に自分の考え方で業務が遂行できるスタッフを増やし、リーダーとしてチームをまとめあげることができるよう、職務分掌を浸透させる。

### 3. 地域包括ケアシステム化における施設の役割強化

「いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮し続けることの実現」のために、医療・介護・福祉などの多職種連携を積極的に働きかけ、地域に点在している様々な課題に対し、福祉施設として協力する体制を整える。また、潜在的にある見えない課題やケースを見つけ出す仕組みづくりを構築する。

### 4. 改築・修繕計画の策定

今すぐ行うべき大規模な改築予定はないが、今後、数年後を見越した将来的な中長期修繕計画を策定し、修繕における優先順位を明確にする。また、それらに係る工事内容や費用など設計事務所と連携し行う。

## III. 令和5年度の目標

今年度の重点目標を下記の三点とし運営をしていく。

### 1. 制度改定を見据えた新たなサービスの構築と体制整備

2024年度に予定されている介護保険制度改定を見据え、様々な介護ニーズに対し柔軟な対応ができるよう、新たな制度に対応しうるサービスの構築と体制整備を進めていく。具体的には、新サービス創設が予測されている「複数の在宅サービスを組み合わせ提供する」複合型サービスの対応が実施できるよう、訪問介護や通所介護それぞれの対応力強化を進めて

いく。

## 2. 選ばれる施設を目指す取組の強化

地域の皆様に選ばれる施設になり、顧客獲得ができる拠点となるため、スタッフ全体の意識改革を進めていく。具体的にはご利用者に対しその方の希望に沿った生き方や暮らし方を提案・実施することを継続的に支援し、随時振り返ることで、その生活や内容について追求し続ける姿勢を持つ取り組みを進める。また、基本的な態度や身だしなみ・挨拶や施設内の明るい雰囲気作りに努めていく。

## 3. BCP策定による継続的サービス提供の体制づくり

2024年度より義務化されるBCP策定に取り組み、介護サービスの継続的提供ができる体制構築を行い、ご利用者やスタッフ・事業を守るために、緊急時の対応や訓練、安全配慮やリスク回避等の業務継続計画を具体的に策定していく。

# IV. 各事業の目標

## 1. ケアハウス

### ①目標数値

内 容	令和4年度実績 月平均（12月末迄）	令和5年度 年間目標数値
入居者数（世帯数）	27.6名（26.7世帯）	30名（27世帯）
面接済待機者（年間）	5.7名	10名

### ②業務目標

- ・常に満床を目標とし、空室が生じないよう面接済待機者を確保する。これまでに行っていた営業範囲を見直し、交通機関の導線など沿線地域にも働きかける。また、近隣区内の医療機関や地域包括支援センターなどへの定期的な関係構築の継続的に行う。
- ・サービスの質の向上のために必要なスタッフの意識改革と対応力強化に取り組む。具体的には、その生活や内容について追求し続ける姿勢を持ち、今までの固定観念に捕らわれない横出しサービスの構築を行っていく。

## 2. 地域総合相談窓口

### ①目標数値

内 容	令和4年度実績 年間件数（12月末迄）	令和5年度 年間目標数値
総合相談実件数	124件	120件
総合相談述べ件数	1196件	600件

### ②業務目標

- ・在宅生活の継続に切り離すことができない在宅医療との関係構築や、インフォーマルサービスと呼ばれる地域住民との連携強化を意識したネットワーク構築を進めていく。

- ・上記構築に必要な関係機関との顔の見える関係づくりを強化し、様々な機関との関りを増やせるよう、積極的に地域に足を運び、相談しやすい拠点となるよう努めていく。
- ・相談が増加している認知症ケアについて、地域の認知症理解が進んでいけるよう、認知症初期集中支援チーム(オレンジチーム)や港区キャラバン・メイト連絡会と連携を強化し、認知症サポーター養成講座の開催を積極的に行う。

### 3. 居宅介護支援

#### ①目標数値

内 容	令和4年度実績 月平均(12月末迄)	令和5年度 月目標数値
ケアプラン作成数 ( )内は予防給付)	190.5名(81.0名)	210名(84名)
一人当たりの担当者数 (月平均)	33.0名	36名

※一人あたりの担当者数(月平均)は、予防給付の担当者実数を1/2として合算

#### ②業務目標

- ・変わりゆく介護保険制度に対応し、ご利用者に対し常に必要な情報を提供できるよう、地域に散らばる多種多様なサービスの情報収集を常に行なう。
- ・ご利用者のニーズに応えられた満足した生活が行えるよう、ケアマネジャー個々のマネジメント力やスキルを高める。具体的にはサービスをパッケージで捉えるだけでなく、個々のステージに合わせた視点を持てるよう、ケアマネ間で定期的な研修を通じて検証し合うよう進めていく。

### 4. 通所介護

#### ①目標数値

内 容	令和4年度実績 月平均(12月末迄)	令和5年度 月目標数値
一日の平均稼働率	75.0%	80%
平均実利用者数(月平均)	100.2名	110名
延べ利用者数(月平均)	871.1名	920名

#### ②業務目標

- ・次年度に予定されている介護保険制度改定に対応するために、「複数の在宅サービスを組み合わせ提供する」複合型サービスの対応が実施できるよう、訪問介護サービスのノウハウや内容を訪問介護事業と連携し、通所介護で実現可能なサービスの構築を行う。
- ・ご利用者のケアに対しチーム全体で共に思考と検討を繰り返さない、介護スタッフのプ意識が向上や自信となる事ができる取り組みを進め、専門職の「やりがい」「誇り」をもって働ける職場づくりの構築を併せて努めていく。

## 5. 訪問介護

### ①目標数値

内 容	令和4年度実績 月平均（12月末迄）	令和5年度 月目標数値
派遣時間（月平均）	942：30時間	1000時間
派遣回数（月平均）	1082.4回	1000回
実利用者数（月平均）	109.8名	110名

### ②業務目標

- ・通所介護事業で計画している複合型サービスの実施に向け、訪問介護と通所介護の事業所間の連携を強化し、お互いの機能を共有し、ご利用者が利用しやすいサービス提供を提案・実施できるよう努める。
- ・昨年度実施できなかった特定事業所加算算定に改めて取り組み、先駆けて淳風とよなかで導入されている「ケアウイング」運用の検証を、実務者レベル（サービス提供責任者）で行っていく。

## V. その他

3か年計画に挙げる数年後を見越した将来的な中長期修繕計画の策定を継続し行い、改修内容や優先順位などを検討し、時期なども踏まえ具体化していく。

淳風会 高齢者支援事業部 中期計画 一覧表

令和5年3月1日

番号	施設名	2021年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2021年度	2022年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2022年度	2023年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2024年度作業		2025年度作業		備考	
		内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書	内訳	見積書		内訳
1	高齢者支援事業部全体																		
2	グリーンヒル淳風									食堂椅子50脚	1,000,000	経年劣化により入居者用椅子の新規購入		ナースコール入替	2,000,000				
										ろ過循環装置	3,200,000	軽微な修理対応では限界もある為。 なお、給湯式タイプについても検討中であり、金額含めて業者と相談していく。	8,100,000						
										温水器	3,900,000								
3	淳風とよなかⅠ									業務用乾燥機入替	1,200,000	開設から使用しており、軽微メンテナンスでは対応の限界がある為。		介護ベッド20台入替	2,000,000				
										厨房・食堂	10,000,000	厨房・食堂の内装工事、機器の入替		1階～4階内装改修工事	118,700,000				
										介護ベッド20台入替	2,000,000	開設当初から使用し、不具合及び整備部品の供給も止まっていく為。 (手すり・スイングアーム・組立送料含)	21,200,000						
										エレベーター入替(大・小)	8,000,000	使用耐年数を超えている為。メーカーは20～25年で入替もしくはフルメンテナンスを提案。見積金額は2基の入替費用。							
4	淳風とよなかⅡ									特養 眠りスキャン(20台)増設	1,860,000	補助金で導入検討	2,860,000						
										小規模多機能リフトバス	1,000,000	補助金で導入検討							
5	淳風おおさか									見守り介護ロボット導入	5,000,000	ケアムス導入(3/4助成金申請予定)		車両入替	4,000,000	受変電設備	5,000,000		
										アクセスポイント増設	2,900,000	ケアムス導入による必要工事(3/4助成金申請予定)	17,900,000	複合機入替	1,100,000	消防設備(自火報等) 清風寺と合同	20,000,000		
										浴室改装工事	10,000,000	大浴場→個浴、チェアインバス追加、暖房設備							
6	淳風なみよげ	冷温蔵配膳車(ケア)	1,000,000	対応年数超過		屋上ガス温水ヒーター工事	1,300,000	部品の対応年数超過		デイ送迎車購入	5,000,000	走行距離超過による新規購入		ライナーリフト更新工事	3,000,000	ろ過設備装置等	7,500,000		
		エレベーターロープ交換	902,000	経年劣化(2号機)	6,882,000	非常用自家発電機(タンク修繕)	1,331,000	燃料タンクの漏れによる修繕工事	2,631,000	外壁塗装工事(西面)	8,000,000	経年劣化	14,000,000	外壁塗装工事(残)	30,000,000	タイルカーペット等内装工事	3,000,000		
		介護ソフト更新(クラウド化)	4,980,000	更新時期(5年)及びクラウド化						厨房冷蔵庫更新	1,000,000	部品の対応年数超過		PC入替	2,000,000				
	合計		6,882,000		6,882,000		2,631,000		2,631,000		64,060,000		64,060,000		162,800,000		35,500,000		

# 令和5年度事業計画

社会福祉法人淳風会  
子育て支援事業部  
波除学園  
安治川保育園  
田中保育園  
西保育園  
アフタースクール KIDS  
病児保育室  
つどいの広場  
吹田市留守家庭育成室

# 令和5年度 子育て支援事業部 運営方針

## 共通重点項目

### 1. 業務遂行

- (1) 子どもの最善の利益を念頭に、今年度も常に愛情あるかかわりと誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、安心して利用できる施設運営を行っていく。
- (2) 法人理念に基づき、子育て支援事業部運営方針・保育運営方針・職員行動指針を策定している。それらを具体化した各種計画やマニュアルを基に施設内での勉強会を行い、振り返りを行いながら着実に実践していく。

### 2. 職員育成

- (1) 自己を組織の一員として自覚し、ポジションにおける職務が的確に行えることを目的として、個別職員保育計画ファイルを基に職員一人一人が常に確認や振り返りを行う。
- (2) 年齢・性別・経験・能力・立場の異なる者同士お互いを認め補い、役割分担する事によってチームワークやメンバーシップ能力を高めていく。
- (3) 職員育成とキャリアアップを目的に、キャリアパス制度を実施する。職務要件の明記・自己評価・他者による人事評価制度を継続する。メンタル面のセルフチェックリスト、職員との面談からコンディションを明確に把握し、職務の見直しや改善、体調面・精神面の不調がないかなど多面的に確認を続け働きやすい環境づくりを行っていく。また一人一人がそれぞれの職種の専門性とビジネスマナーを磨き、社会人としてのスキルアップへの意欲と仕事への誇りが持てるような職場を目指していく。
- (4) 内外の研修計画に沿い、知識と技能を習得していく。外部の研修については、オンライン研修も活用していく。(別紙1 年間研修計画)
- (5) 令和5年度も職員処遇改善費ⅠとⅡが保育委託費に組み込まれる予定である。例年通り、処遇Ⅰについては一部手当として給与に組み込み、残りを年度末一時金として職員に支給し、処遇Ⅱについても給与に処遇改善費として上乗せして支給する。また、令和4年2月より開始された保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費についても引き続き計画に沿って支給し賃金改善に努める。

### 3. 防災・安全対策

- (1) 今年度も引き続き新型コロナウイルスを始めとする感染症対策を行う。
- (2) 年間計画に基づき、月1回の防災訓練(火災・地震・津波・不審者等)を行い非常時に備える。また救命講習などの研修も計画的に取り入れていく。
- (3) 食事中、睡眠時、水遊び中など事故が起こりやすい場面については特に留意し対応する。また、ヒヤリハットやケガ報告等については必要に応じて情報共有し、より安全・安心できる環境づくりに努める。

#### 4. 情報公開と個人情報の保護

- (1) 公費で運営する社会福祉法人として、必要な情報開示を行う。(保育園基本情報・収支決算書を法人 HP 及び季刊誌へ掲載・重要事項説明書の義務付けと HP へのアップ)
- (2) 保育についてのご意見やアンケートを取り、それに対する施設からの開示と回答を、定期的に保護者へ配布していく。
- (3) 第三者委員会についてはコロナの状況を踏まえ、必要に応じて情報の開示とご意見やアドバイスを戴く。
- (4) 子どもやその家庭の個人情報の保護については、重要事項説明の折りに十分に説明する。
- (5) 毎年の新採用研修・職員基本研修に於いて、具体的事例(SNSを含む)を挙げ全職員へ周知徹底していく

#### 5. 安定した運営の為に

- (1) 常に愛情ある保育・教育と誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、地域の評判を得ることにより着実な運営ができるよう努力する。
- (2) 各施設のそれぞれ特色ある行事を行い、子ども達の成長を保護者の方々と共有する。  
(別紙 2 年間行事計画)
- (3) 児童数の推移と待機児童を把握し、無駄のない園(所)の運営にあたる。但し、厚労省の基準緩和解除(令和6年度まで延長)を念頭に置き、計画的に児童数調整を図る。  
(別紙 3 園児数推移表)
- (4) 施設運営における多面的な中長期計画を立て、内容についても定期的に検討していく。  
(別紙 4 中長期計画)
- (5) 吹田市の山二育成室を社会福祉法人燦愛会と共同運営体として受託を開始する。先に受託している藤白台育成室と協力しあいながら、地域の子どものために安定した運営を目指す。
- (6) 4月からスタートする、『こども家庭庁』の動向やその他の保育情勢にアンテナを張り、適切な時期に適切な事業を展開できるよう備える。

# 令和5年度 認定こども園 波除学園 運営方針・事業計画

## 重点項目

### 1. 保育・教育・支援の取り組み

#### (1) 教育・保育の一体化

教育と保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、利用園児の状況や発達過程を踏まえ教育及び養護を行っていく。

#### (2) 行事の見直し

コロナ禍が続き行事内容の変更や中止をせざるを得ない状況であったが、少しずつ行事を復活させながら、今出来る事を職員と話し合い考え取り組んでいく。

#### (3) 特別支援保育の充実

支援の必要な子ども達により良い環境や安心できる居場所を提供し、障がいのある子どもとない子どもが共に育ち合い、一人ひとりの育ちを確保していく。

### 2. 保護者・地域の子育て支援

#### (1) 保護者支援

保護者にとって、見える保育サービスを心がけ一人ひとりに声かけしながら、コミュニケーションをとり信頼関係を築いていく。

#### (2) 地域の子育て支援

未就園児を抱えるご家庭への子育て支援の強化を図るため、園庭開放や子育て支援行事・一時保育・子育て相談を行っていく。

### 3. 環境整備

昨年度は大規模改修を行い、保育室床・廊下・1歳児クラス床暖房設置を行った。今年度は園児が使用する机や椅子などの備品等を整えていきたい。

### 4. その他

職員の経験年数が短い為、サポートが必要になっていく。分からない部分は職員全員でフォローし、誰もが意見出来るような雰囲気作りを心がけ取り組んで行く。

## 重点項目

### 1. 保育・教育・支援の取り組み

#### (1) こどもまんなか社会への取り組み

“こどもまんなか社会”の実現に向け、令和5年4月にこども家庭庁が創設される。

安治川保育園でも園に通う全ての子どもたちが、毎日を安全で安心して過ごせ、また、一人ひとりが居場所を持ち、様々な経験（遊び）ができるよう日々保育の向上を目指す。

#### (2) コロナ後の行事の見直し

この3年コロナと共存し、変更してきた行事に改めて目を向け、“これからの行事の方向性”について、職員間で協議し、今後も子どもたちが主体的に無理なく取り組める内容を取り入れていく。

#### (3) インクルーシブ保育の充実

年齢や国籍の異なる子どもたちや、支援の必要な子どもたちなど多種多様な子どもたちが日々一緒に関わることで互いに違いがあることを認め合い、自然と相手を思いやる気持ちや尊重するという気持ちを育む。また、サポート体制（保健師、心理士相談訪問・大阪市巡回・療育現場との情報交換等）も整え、より良い環境の下、安心できる居場所を提供し、一人ひとりの育ちを確保していく。

### 2. 保護者・地域の子育て支援

#### (1) 保護者への支援

保育参加、保育参観、行事などを通じ、子どもたちの園での様子が見える化し、保護者の方と一緒に子どもたちの育ちを支えていく。

#### (2) 地域の子育て支援

園庭開放の予約可能人数を増やし、より多くの地域の親子の方に園の様子を感じていただく機会を設ける。

### 3. 環境整備

(1) 暑い夏も心地よく過ごせるよう、園庭に開閉式の日除けシェードを設置する。

(2) 園庭に設置しているうさぎ小屋の屋根（木製）が腐敗してきており、撤去を行う。

(3) 厨房の一角に40年前に設置した作り付けの食器棚がある。木の傷みが激しくなってきたり棚として使いづらい状況になりつつあるので、撤去、もしくは新たに設置を考えたい。

### 4. その他

職員間で気軽に話し合える機会を設け、年齢や経験に関係なく対等に語り合える関係づくりを大切にし、居心地の良い職場をめざす。

# 令和5年度 田中保育所 運営方針・事業計画

## 重点項目

### 1. 保育・教育・支援の取り組み

#### (1) コロナ前の保育や行事に戻す

同じ方向を向いての食事を以前のように、向かい合わせで座るなど楽しく食事をする。入れ替え制で行っていた運動会や発表会については、『子どもを間近で観られて良い』という意見もあるので、取り組み方を検討する

#### (2) 一人一人の言葉を大切にす保育

日常の中で、子どものつぶやきに共感し、保育士に受け止めてもらっている安心感を持ち、自分の思いを伝えられるような雰囲気作りを心掛けていく。

#### (3) 季節や行事ごとに興味を持てるよう、給食やおやつを通して知らせていく。

### 2. 保護者・地域の子育て支援

#### (1) 地域の子育ての支援

所庭開放を再開し、お子さんを遊ばせるだけではなく、子育ての悩みも話しが出来るよう、地域の子育て支援に努め、近隣の郵便局や商店にポスター掲示をしてもらうなど、地域の住民とも交流する

#### (2) 保護者の子育て支援

気なる子どもの保護者に対して、どう伝えていくか保護者と信頼関係を築きながら、支援に繋がる声掛けを職員間で学んでいく。

### 3. 環境整備

保育所内の劣化が目立ち、その都度大阪市に報告しているが、『法人で修理してください。修理する前には連絡をしてください』との返答なので、優先順位を考えながら、劣化したところは修理を行っていく。

### 4. その他

職員数が少なく、係の仕事など一人にかかる業務が多く、昨年度より業務内容の見直しを行っている。また明るい職場作りを目標に、作業中でも手を止め向き合って挨拶をするなど、身近なところから取り組んでいく。

# 令和5年度 西保育園 運営方針・事業計画

## 重点項目

### 1. 保育・教育・支援の取り組み

- (1) 遊びを通して子ども達がのびのびと行動出来る保育のために、充分遊びきれ環境を作り、援助していくことで自主性や積極性を育て、心の成長を促す。保育者の意識を変えるため、保育者の専門性の向上にも挙げられる園内研修や外部研修等の保育者一人一人に合った研修を受け、保育の向上を目指す。
- (2) SDGsへの取り組み  
絵本による読み聞かせや遊びの中、また保育園生活の中で出来る事や様々な体験を通して、食の大切さ(飢餓・食品ロス)、健康(手洗い・うがいなどの衛生面)、環境問題(ゴミ拾いや分別)等の意識が持てるように、保育・教育計画に取り入れ実践を行っていく。

### 2. 保護者・地域の子育て支援

- (1) 障がいを持っている子どもの受け入れを積極的に行う。また、気になる子どもについての相談は、保護者に寄り添いながら丁寧に行い、子どもにとっての最善の支援の方法を話し合っていく。
- (2) 園庭開放  
子どもたちが安全な見守りの中で楽しく遊べるようにすると共に在園児と触れ合うことで、新たな遊び等が経験できる場所となる。また、保護者同士の交流が出来たり、保育士に気軽に相談できる雰囲気を作り出す。

### 3. 環境整備

昨年度は、2階乳児部分を中心に環境整備を行った。今年度は、1階幼児部分を重点的に改善していく。

### 4. その他

特になし

# 令和5年度 事業所 運営方針・事業計画

## 施設別重点項目・目標

### 1. アフタースクールKIDS

- (1) KIDSなみよけ 数年にわたり定員を満たしているが、波除小学校の「いきいき教室」が延長時間の受け入れを開始した事の影響か、新1年生の新規申し込みが4名と過去最低数となった。(例年10名超) 今後は、在籍児童の継続、新規利用者の集客に向け、保育内容の見直しやイベントの工夫等行っていきたい。
- (2) KIDSかわぐち 昨年度は開設以来、初めて40名の児童を受け入れスタートしたが、多くの児童・保護者に合ったサービスを提供する準備・人材・経験が不足していたため、年度途中の退所児童が多くなってしまった。5年度は28名の利用児童でスタートする。今一度、受け入れ体制や保育内容を見直し、改めて子ども達が安心して楽しく過ごせる魅力ある施設づくりに取り組んでいく。

### 2. 病児保育室

開設7年目を迎える。コロナの5類への移行が決定されたが、今後の対応や受け入れについても行政や指導医と連携しながら、安全・安心して看護や保育が出来るように進めていく。

### 3. つどいの広場

- (1) コロナの状況をみながら、90分3部制、人数制限、電話予約制から予約なしの2部制を検討中。それに伴い新しいイベントも増やしていく。
- (2) 今年度も、利用される親子が楽しく過ごせ、悩みなどには傾聴・共感しながら、地域の子育て支援の拠点の一つとして、子どもたちの成長を一緒に見守っていく。

### 4. 藤白台育成室

- (1) 吹田市より受託して6年目を迎える。地域の新築マンション建設が一層進んでおり、子育て世帯の増加により、早晚6クラス運営の可能性も予想される。最大受け入れ定員数200名の大規模事業所となり、スタッフ間のより強固な連携が必要とされるため、主任指導員の交代を機に、主担任を中心とした組織体制のさらなる強化を図る。4月より新教室への移転となるため、児童たちが新しい環境の中でより安心して過ごせるよう、吹田市放課後子ども育成課や学校との連携を図りながら安定した運営を目指す。
- (2) 目標として『児童主体型の育成支援』を中心に児童自らが考え話し合いお互いに協力しあいながら取り組んで楽しく過ごせる放課後児童クラブを目指す。

## 5. 山二育成室

- (1) 本年度より吹田市より新に新規にて運営受託開始となる。本年度より4単位（4クラス）運営開始となり、児童定員数（160名）だが166名での登録児童数となる。早速、令和6年度より5単位（5クラス）運営開始を視野に入れての人事採用を考慮していく必要がある。令和4年10月より引継ぎ保育開始となり残すところ1ヶ月弱となり、現在直営の職員も縁あって委託先への雇用希望者も数名いる。
- (2) 4月より育成室の新校舎移転及び指導員の入れ替わりという児童にとっても大きく生活環境が変わる為、児童が安心して育成室で過ごせるように職員一丸となり配慮して育成支援に努めたい。藤白台育成室と同様に『児童主体型の育成支援』を中心に児童自らが考え話し合いお互いに協力しあいながら取り組んで楽しく過ごせる放課後児童クラブを目指す。

2023年度 子育て支援事業部 園外研修 年間計画表

別紙1

令和4年2月24日

テーマ	内容	主催	出席者			
			管理職	一般職員上級	一般職員中級	一般職員初級
新任	新任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他				○
	フォローアップ					○
	絵本読み聞かせ					○
主任	主任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 子ども青少年局子育て支援部 他		○		
	人材育成・環境づくり			○		
	リーダーの役割			○		
施設長	所長・園長研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 子ども青少年局子育て支援部 西・西南ブロック園長会 大阪市社会福祉研修・情報センター 大阪労働基準連合会 他	○	○		
	若手が育つ為のリーダーづくり		○	○		
	働きやすい環境		○			
	ソーシャルワーク研修		○			
	働き方改革		○			
	健康管理		○	○		
	メンタルヘルス不調者と企画対応		○	○		
スキルアップ	各種キャリアアップ研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 全日本幼児教育連盟 ㈱エルステップス 他		○	○	○
	乳児・幼児保育研修				○	○
	クラスづくり				○	○
	表現(音楽・描画・造形)				○	○
	マーチング・和太鼓研修			○	○	
	運動あそび・運動会種目研修			○	○	
	保育の質を高める			○	○	
	カウンセリング研修			○	○	
	コミュニケーションスキルアップ			○	○	
	子育て支援者の役割			○	○	
保護者・地域	保護者・地域子育て支援	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 子ども青少年局子育て支援部 他		○	○	
	相談援助技術			○	○	
	家庭支援			○	○	
	子育て支援			○	○	
人権	人権研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 子ども青少年局子育て支援部 大阪社会事業施設協議会 大阪労働基準連合会 他	○	○		
	児童虐待		○	○	○	
	ハラスメント関係		○			
	大阪市社会福祉施設職員人権研修		○	○	○	
放課後児童	放課後児童支援研修	大阪市子ども青少年局		○	○	○
障がい共生	障がいのある子と共に育つ保育	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他		○	○	
	障がい児保育研修			○	○	○
	発達障害の理解と支援			○	○	
	保護者への支援			○	○	○
保健	子どもの健康研修	大阪市私立保育連盟 子ども青少年局子育て支援部 港区・西区保健協議会 他		○	○	
	小児保健研修			○	○	
	食物アレルギー			○	○	○
	食育研修(乳児・幼児)			○	○	
	衛生管理研修			○	○	
危機管理 事故対応	保育園における事故予防・安全対策	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット大阪 大阪市社会福祉研修 日本保育園保健協議会 他	○	○		
	防災		○	○		
	安全管理研修会		○	○	○	
	リスクマネジメント研修		○	○		
認定子ども園	認定子ども園の現状と課題	大阪市私立保育連盟認定子ども園部会 大阪市子ども青少年局 全国認定子ども園協会		○	○	○
	幼保連携認定子ども園教育・保育要領			○		

2023年度 保育部門 年間行事計画表

2023年 ~ 2024年

別紙2

4月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成	5月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成	6月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成	
1	土	新年度保育・準備	新年度保育・準備	新年度保育開始	新年度保育開始	進級を祝う会・新年度保育開始		1	月							1	木	(黄)英語	虫歯予防の集い			歯科健診		
2	日							2	火							2	金	虫歯予防デー	体操(4・5歳)	虫歯予防デーの集い	虫歯予防の集い	虫歯予防の集い		
3	月	進級式・入職式	進級式・入職式	入職式	入職式	進級式・入職式	新入室児童歓迎会	3	水		憲法記念日					3	土							
4	火							4	木		みどりの日					4	日							
5	水	13:30~入園式	13:30~入園式	10:00入園式	10:00入所を祝う会	10:00入園式		5	金		こどもの日					5	月				歯科健診	身体測定(幼児)	身体測定(幼児)	
6	木	慣らし保育①	慣らし保育・家庭訪問	慣らし保育	慣らし保育・家庭訪問	慣らし保育・家庭訪問		6	土							6	火				身体測定(幼児)	身体測定(乳児)		
7	金	②	体操(4・5歳)				新入所歓迎会	7	日							7	水	(黄)書道			避難訓練	内科健診		
8	土							8	月			身体測定(幼児)	身体測定(幼児)			8	木				内科健診			
9	日							9	火	避難訓練		身体測定(乳児)	身体測定(乳児)			9	金	時の記念日	体操(4・5歳)・時の記念日の集い	時の記念日の集い				
10	月	③						10	水		身体測定					10	土							
11	火	④						11	木		お弁当箱につめよう会(4・5歳児)					11	日							
12	水	⑤	身体測定					12	金		体操(4・5歳)			母の日制作		12	月				避難訓練(不審者)		父の日制作	
13	木	⑥						13	土	保護者会総会・1年生同窓会	1年生同窓会	1年生同窓会				13	火	避難訓練			夏の遊び開始・すいか割り(5歳)			
14	金	⑦						14	日							14	水				身体測定			
15	土				(保護者会役員会)			15	月							15	木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会	園庭開放	避難訓練			
16	日				(保護者会役員会)			16	火		園庭開放	所庭開放	園庭開放			16	金		体操(4・5歳)		お誕生会			
17	月	通常保育		身体測定(本園)	身体測定(幼児)	身体測定(幼児)		17	水	(黄)書道	避難訓練	プラネタリウム鑑賞(5歳児)	避難訓練			17	土							
18	火	避難訓練		身体測定(分園)	身体測定(乳児)・面麻開放	身体測定(乳児)		18	木	(黄)英語・(乳)身体測定		身体測定(分園)		全体懇談会・保育参観		18	日							
19	水	(黄)書道		お誕生会				19	金	(黄)八幡屋公園(電車)	体操(4・5歳)	避難訓練	お誕生会			19	月	夏あそび開始3・4・5スイカ割り			夏のあそび開始・スイカ割り		夏のあそび開始	
20	木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会		避難訓練			20	土							20	火				所庭開放	園庭開放		
21	金		体操(4・5歳)		お誕生会	お楽しみ会		21	日							21	水	(黄)書道			ボディベインティング(2・4歳)		お弁当散歩(3歳)	
22	土							22	月							22	木	(幼)身体測定			ボディベインティング(3・5歳)			
23	日							23	火	(黄)八幡屋公園(園外保育)	身体測定(本園)	八幡屋公園遠足(3・4歳)				23	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)	身体測定(分園)	みんなであそぼうパート1(幼児)	避難訓練(水害)		
24	月					避難訓練(地震・津波)		24	水					お弁当散歩(4・5歳)		24	土							
25	火	避難訓練	避難訓練		避難訓練(火事)			25	木	(幼)身体測定	誕生会・分園あそぼう会	お誕生会				25	日							
26	水					避難訓練(不審者)	誕生会	26	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)			お楽しみ会		26	月				園庭開放			
27	木	(幼)身体測定	子どもの日の集い	こどもの日の集い		避難訓練(水害)		27	土			みんなであそぼうパート1(幼児)				27	火				身体測定(本園)	ボディベインティング		
28	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)		子どもの日の集い	子どもの日の集い		28	日							28	水						誕生会	
29	土				昭和の日			29	月							29	木					お誕生会		
30	日							30	火		園庭開放			避難訓練(地震)		30	金		体操(4・5歳)・避難訓練			お楽しみ会		
								31	水		縦割り保育				誕生会									
										年長ープラネタリウム(バス)	プラネタリウム(5歳児)	保護者会総会(保護者会総会)									検原(2~5歳児)絵本読み聞かせ保護者会役員会	歯科検診内科健診(全児)		

2023 年度 保育部門 年間行事計画表

2023年 ~ 2024年

別紙2

7月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成	8月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成	9月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成
1	土	夏祭り						1	火							1	金	体操 (4・5歳)					乳児内科健診
2	日							2	水	(黄)書道	おまつりごっこ(本園) ・参観(5歳)					2	土						
3	月		プール開始					3	木	(黄)英語	おまつりごっこ(分園)					3	日						
4	火		避難訓練					4	金		体操(4・5歳)					4	月						身体測定(幼児)
5	水	(黄)書道	避難訓練					5	土	3歳白組親子運動あそび						5	火						身体測定(乳児)
6	木	(黄)英語	七夕の集い					6	日							6	水	(黄)書道					
7	金	一泊保育(ビッグバス)	七夕の集い					7	月		園庭開放					7	木	(黄)英語					
8	土							8	火	避難訓練	避難訓練					8	金						
9	日							9	水		身体測定					9	土	2歳児桃組親子運動あそび					
10	月							10	木							10	日						
11	火	避難訓練	園庭開放					11	金		山の日					11	月						
12	水		身体測定					12	土	夏季協力日 1号夏季休暇	夏季協力日	夏期協力日				12	火	避難訓練	避難訓練				
13	木							13	日							13	水						
14	金	体操(4・5歳)	一泊保育					14	月	夏季協力日	夏季協力日					14	木						
15	土							15	火	夏季協力日	夏季協力日					15	金						
16	日							16	水	夏季協力日	夏季協力日					16	土						
17	月							17	木	(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会					17	日						
18	火							18	金	(幼)身体測定	体操(4・5歳)					18	月						
19	水	(黄)書道						19	土							19	火						
20	木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会					20	日							20	水	(黄)書道	身体測定	お誕生会	避難訓練		
21	金		体操(4・5歳)					21	月		避難訓練					21	木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会				
22	土							22	火		身体測定(分園)					22	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)				
23	日							23	水							23	土						
24	月		身体測定(本園)					24	木	夏の遊び終了	夏の遊び終了	身体測定(本園)				24	日						
25	火		身体測定(分園)					25	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)	プール終了	お誕生会	お楽しみ会	夏祭り	25	月						
26	水							26	土							26	火						
27	木	(幼)身体測定	お誕生会					27	日							27	水						
28	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)					28	月							28	木	(幼)身体測定					
29	土							29	火		お誕生会					29	金						
30	日							30	水		夏祭りごっこ	縦割り保育				30	土						
31	月		園庭開放					31	木		園庭開放												
		シャワー7/1~8/31まで個人懇談(波小に合わせる)	個人懇談(本田小合わせる)	あじがわ祭り同窓会個人懇談															すみれ苑訪問	敬老の集い			

2023年度 保育部門 年間行事計画表

2023年 ~ 2024年

別紙2

10月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成室	11月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成室	12月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成室		
1日								1水	(黄)書道							1金									
2月		避難訓練			身体測定(幼児)			2木	(黄)英語		みかん狩り(4歳)					2土	4・5歳児発表会・英語・職員写真撮影			みんなであそぼうパート3			学級懇談会		
3火			栗拾い(5歳)	みんなであそぼうパート2予備日	身体測定(乳児)			3金	文化の日							3日									学級懇談会
4水	(黄)書道		園庭開放					4土								4月							身体測定(幼児)		
5木	(黄)英語							5日								5火			Let'sひょうげんあそびリハーサル			身体測定(乳児)			
6金		体操(4・5歳)	Let'sうんどうあそび通し②					6月			避難訓練	身体測定(幼児)	身体測定(幼児)			6水	(黄)書道	避難訓練	園庭開放		内科健診(全児)				
7土	4・5歳児運動会							7火			お弁当箱に つめよう会	身体測定(乳児)	身体測定(乳児)			7木	(黄)英語								
8日	予備日							8水			身体測定	お弁当箱に つめよう会				8金	もちつき体験	体操(4・5歳)							
9月	予備日			スポーツの日				9木			園庭開放					9土			Let'sひょうげんあそび(3~5歳)			発表会			
10火	避難訓練		Let'sうんどうあそびリハーサル					10金			体操(4・5歳)					10日									
11水		身体測定		お楽しみ会・参観・懇談0,1歳	園外保育(3~5歳)			11土								11月						身体測定(幼児)			
12木								12日								12火	避難訓練		避難訓練			身体測定(乳児)			
13金		体操(4・5歳)						13月								13水		身体測定							
14土			Let'sうんどうあそび(2~5歳)					14火	避難訓練		縦割り保育					14木				ひょうげんあそび参観(2歳)					
15日			Let'sうんどうあそび予備日					15水	(黄)書道		七五三の集い					15金		体操(4・5歳)	避難訓練(不審者)						
16月				身体測定(幼児)	ダンボール迷路			16木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会	内科健診		避難訓練			16土		ウキウキ発表会							
17火			Let'sうんどうあそび予備日②	身体測定(乳児)・所産開放	園庭開放			17金		体操(4・5歳)・避難訓練	身体測定(分園)	お誕生会				17日									
18水	(黄)書道		うんどうあそび参観(0,1歳)		お弁当散歩(1,2歳)			18土								18月	(幼)身体測定		園庭開放			避難訓練			
19木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会						19日								19火	クリスマス会	クリスマス会	お誕生会	クリスマス会・所産開放					
20金		体操(4・5歳)	避難訓練	お誕生会				20月			身体測定(本園)					20水	(黄)書道	餅つき体験(5歳児)	おもちゃ体験(5歳)						
21土	0・1歳児露糸組親子運動遊び							21火			Let'sひょうげんあそび通し①	所産開放	園庭開放			21木	(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会	クリスマス会						
22日								22水	(幼)身体測定							22金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)		お誕生会	クリスマス会		クリスマス会		
23月			園庭開放					23木	勤労感謝の日							23土									
24火			天王寺動物園(2,3歳)		避難訓練			24金		体操(4・5歳)				お楽しみ会		24日	1号冬季休暇								
25水							誕生会	25土								25月							クリスマスパーティー		
26木	(幼)身体測定		身体測定(本園)					26日								26火									
27金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)		保育参観・懇談会(2~5歳)	お楽しみ会			27月								27水							誕生会		
28土		ワクワク運動会		保護者会役員会				28火			お誕生会					28木	2・3号希望保育								
29日		ワクワク運動会予備日						29水			園庭開放					29金							年末年始休暇		
30月			身体測定(分園)					30木	(黄)英語		Let'sひょうげんあそび通し②					30土							年末年始休暇		
31火			お誕生会	ハロウィンパーティー		ハロウィンパレード	ハロウィンパーティー									31日							年末年始休暇		
	(黄)栗拾い・1号認定抽選	栗拾い(5歳児)		バス遠足(2~5歳)					みかん狩り(4歳バス)・内科健診	内科健診		保護者会役員会									個人懇談(4才)保護者会役員会	内科健診(全児)			

2023年度 保育部門 年間行事計画表

2023年 ~ 2024年

別紙2

1月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成園	2月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成園	3月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	吹田市育成園		
1	月	元旦						1	木	(黄)英語		園庭開放					1	金	ひな祭りの集い	体操(4・5歳・) ひなまつりの集い	ひな祭りの集い	お弁当遠足(全児)			
2	火	年末年始休暇						2	金	節分の集い	体操(4・5歳)・節分の集い	節分の集い	節分の集い	節分の集い			2	土							
3	水	公休or有給						3	土								3	日							
4	木	2・3号保育開始					風揚げ大会	4	日			保護者会 役員委員会					4	月		園庭開放	身体測定(幼児)	身体測定(幼児)			
5	金	1号保育開始・始業式	始業式・体操(4・5歳)				餅つき体験会	5	月		保育参観(本園①)	身体測定(幼児)	身体測定(幼児)				5	火	(全)お弁当パーティー	お弁当(全園)	お弁当DAY	身体測定(乳児)	身体測定(乳児)		
6	土							6	火		保育参観(本園②)	身体測定(乳児)	身体測定(乳児)				6	水	(黄)書道		避難訓練(合同)				
7	日							7	水	(黄)書道	保育参観(乳児)	保育参観(本園③)	お弁当つめよう会				7	木	(黄)英語・(幼)身体測定	避難訓練	入園説明会		避難訓練		
8	月	成人の日		成人の日				8	木		避難訓練	保育参観(本園④)					8	金	誕生会・お楽しみ会			お誕生会			
9	火		お正月あそび週間	お正月あそび週間	お正月遊び週間・身体測定(幼児)		身体測定(幼児)	9	金	0~4歳写真撮影	体操(4・5歳)	避難訓練					9	土							
10	水	(黄)お正月遊び(撮影)	身体測定		身体測定(乳児)	身体測定(乳児)		10	土								10	日							
11	木	(黄)卒園記念写真撮影		園庭開放		お正月あそび月間		11	日	建国記念日									11	月		身体測定(本園)			
12	金		体操(4・5歳)					12	月		振替休日							12	火		お別れ会	お別れ会	お別れ会	お楽しみ会	
13	土							13	火		保育参観(分園①)	にっこりキッズ					13	水		身体測定					
14	日							14	水	避難訓練	身体測定	保育参観(分園②)	保育参観(0・1歳)	チョコ作り			14	木	お別れ会(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会	キッズプラス・身体測定(分園)				
15	月							15	木	(黄)英語・(乳)身体測定	保育参観(幼児)	保育参観(分園③)・制服販売(2歳)		園外保育(4・5歳)			15	金					お別れ会		
16	火	避難訓練		進級・卒園写真	所庭開放	園庭開放		16	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)	保育参観(分園④)	お誕生会				16	土	卒園式						
17	水	(黄)書道	進級・卒園・職員写真					17	土								17	日							
18	木	(黄)英語・(乳)身体測定	誕生会・分園あそぼう会			園内研修(0.3歳)		18	日								18	月		お誕生会			入室説明会		
19	金	(幼)キッズプラザ遠足	体操(4・5歳)	避難訓練	お誕生会	園内研修(1.4歳)		19	月								19	火					卒園式		
20	土							20	火	(幼)身体測定	身体測定(分園)	所庭開放	園庭開放				20	水	春分の日						
21	日							21	水	(黄)書道	身体測定(本園)		避難訓練		誕生会		21	木					けん玉検定		
22	月			園庭開放		園内研修(2.5歳)		22	木		誕生会・分園あそぼう会	お誕生会					22	金		卒園式	修了を祝い会				
23	火		身体測定(本園)		避難訓練			23	金	天皇誕生日									23	土		卒園式		卒園式	
24	水	0~3歳参観日					誕生会	24	土								24	日							
25	木	(幼)身体測定	避難訓練	身体測定(分園)				25	日								25	月							
26	金	誕生会・お楽しみ会	体操(4・5歳)			お楽しみ会		26	月		園庭開放						26	火							
27	土							27	火	4・5歳参観日	縦割り保育						27	水					誕生会		
28	日							28	水								28	木		5歳児最終日	5歳児最終日		お別れ遠足		
29	月					個人懇談開始(5歳)		29	木				お楽しみ会				29	金		年度末協力日	年度末協力日		お別れ会		
30	火			お誕生会		保育参観・クラス懇談											30	土					お別れパーティ		
31	水					保育参観・クラス懇談											31	日							
		小学校訪問(5歳)	人形劇鑑賞会 小学校訪問 公開保育	小学校訪問(5才) 個人懇談(3才) 遠足	卒園・進級写真 小学校訪問(5歳)					遠足	キッズプラザ・保育参観 絵本読み聞かせ	修了・進級写真撮影 参観・個人懇談(0・1歳)							ドッジボール大会	入室説明会 ドッジボール大会 お別れ遠足	入室説明会 内科健診(乳児)	入園説明会			



## 令和5年度 園児・児童見込数

## KIDSなみよけ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
2年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
3年生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
4年生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	396
定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	

## KIDSかわぐち

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
3年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
4年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
5年生	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
6年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	

## 藤白台育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	660
2年生	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	648
3年生	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	552
4年生	36	36	36	36	36	35	34	33	32	31	30	29	404
合計	191	191	191	191	191	190	189	188	187	186	185	184	2264
定員	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	2400

## 山二育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	612
2年生	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	672
3年生	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	480
4年生	19	19	19	19	19	18	17	16	15	14	13	12	200
合計	166	166	166	166	166	165	164	163	162	161	160	159	1964
定員	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	1920

## 病児保育室

び～よん

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳～12歳	10	15	15	15	10	10	15	20	20	20	20	10	180

